



落合第一地区協議会だより

みどりの風

平成 22 年第 8 号

編集・発行 落合第一地区協議会：03（3951）9196（落合第一特別出張所内）

平成 22 年 3 月 29 日 発行

特集

落 合 第 一 地区協議会の 2 年間を検証する



安全・安心



自転車問題



ふるさと落合



広 報

地区協議会はこの2年間で何をしたのか???

地区協議会は、地元で活躍する団体の推薦委員と一般の公募委員から成る、地域の課題を解決するために設置された組織です。2年ごとにメンバーの改選が行われるため、平成22年4月からは新体制がスタートすることになります。

そこで・・・

広報誌『みどりの風』第8号では、新体制に移る前に、地区協議会の2年間を振り返り、活動の実績と課題についてダイジェストします。

地区協議会はまだまだ試行錯誤の連続ですが、みなさんの声をこれからの活動に反映させていきたいと考えております。是非、本号をご覧になり、地区協議会の活動に対してご意見をお寄せ下さい。

全体総括

地区協議会の実績と課題



代表
清水 陽一

落合第一地区協議会も設立4年半を経過し、4月には第3期を迎えようとしています。

当初、地区協議会は中山区政における地域自治推進を目的に、「みんなで町を担う仕組みづくり」として発足。自治を支える担い手の育成と自治を支える機能の充実を図る事が必要とされ、それらを協議し地域自治活動の核となるべき組織に成長させるべく活動を開始しました。

地区協議会委員は、「まちづくりはボランティアの手で」という信念を誰しもが有し、住みよいまちづくりとは「人づくりが第一、互いに心を開けるひとづくり」をモットーに活動してきました。

これからも地区協議会は、あらゆる地域課題の相談窓口として、老いも若きも地域住民の皆様に頼ってもらえる会として成長するように努力致します。

実績

1. 初期の目的達成に向け、地区協議会として区内でもベストに近い会議、運営が出来た
2. 区に対し、聖母坂の無電柱化推進運動を展開し、実現の可能性が濃厚となった
3. 景観の保護とみどりの保全・保護運動を展開し、主旨への賛同者が増えている
4. 安心・安全のまちづくり運動の一環として、地域の安全安心マップを作成配布
5. 歩行者保護と自転車の安全運転、無灯火防止啓発キャンペーンの定例実施
6. よりよいまちづくりのため、2年間に亘る地区計画会議の実施
7. 広報誌『みどりの風』の発行による広報活動

課題

1. 地区協議会は親睦会ではなく地域課題解決の場という認識を求めたい
2. 建設的な意見を取り込む前提で30代、40代の委員の増強を図りたい
3. 地域団体推薦委員を通じ地域団体の情報共有をもっと密にしたい
4. 会議出席の責任意識の喚起を！！
5. 委員全員が地域の現状を把握する為に、実踏を含め研修を行いたい
6. 地域団体との協働を積極的に実施したい
7. 地域課題をリサーチして、全体会で問題を発掘していきたい

中山弘子・新宿区長からのメッセージ

～落合第一地区協議会に寄せて～



「とものつくるみどり豊かで安心なまち」、まさに緑豊かな自然が多く残る落合第一地区にピッタリの活動テーマ。この活動方針のもと、第2期委員の皆さんが取り組んできた、自転車の無灯火防止キャンペーン、聖母坂無電柱化に関する要望、落合第四小学校前のガードレールの設置要望などは大きな成果をあげてきました。

また、昨年11月に開催された「地区協フェスタ」では、委員の皆さんの地域に対する真剣な思いを直接感じる事ができました。第2期委員の皆さんの任期も3月末までとのことです。2年間に渡る活動、本当にありがとうございました。皆さんの意思が継続され、今後も地区協議会の活動がますます充実するよう、区も支援を続けていきます。

安心・安全

落合第四小学校前

危険箇所へのガードレール設置を区に要望し、実現



プロジェクト・リーダー
大塚フジエ

私たちは、「みんなで広げよう安全・安心の輪」をモットーに、落合第一地区の安全・安心に関する問題点を取り上げ、議論し、解決に向けて行動しています。

地域の課題を探るため、落合第一特別出張所管内の小学校を拠点に下落合

・中落合・上落合の3つのエリアに分け、自分たちの住むまちを歩いてみました。その中で見つけた様々な課題の解決はもちろんのこと、これからは地域の方々からも広く情報を頂けるようなプロジェクトチームでありたいと思っています。

実績

1. 落四小正門前にガードレール・立て看板を設置する等、まち歩きで発見した危険箇所の改善
2. 安全・安心プレート&マップを作成・配布中
3. 聖母坂無電柱化を検討するため視察（品川・横浜）を実施、区に要望書を提出（21年度より、区は実施に向けての調査を開始）



落四小正門前に設置されたガードレール

課題

- ①まち歩き等で発見した地域の危険箇所の課題解決、新たな課題の発見
- ②防犯関係（ちかん・ひったくり等）対策の検討

自転車問題

自 転 車

夜に危険な無灯火の防止のため、キャンペーンを実施



プロジェクト・リーダー
栗原 明美

自転車問題は地区協議会の目指す「安心安全のまちづくり」に欠かさない課題としてPTが立ち上げられ、イベントやキャンペーンを通して自転車走行ルールやマナーを地域に周知徹底させることを目的に活動を継続してきました。

掲示板用の無灯火防止ポスターや、自転車に貼るシールを作成し、

イベントなどで配布しました。無灯火防止キャンペーンをこの2年間で10回行い、無灯火の危険性を呼びかけました。その他、小学校PTA主催の恒例行事「子ども自転車安全教室」に地区協議会として初参加。また、21年7月から公認された安全基準適合3人乗り自転車の試乗を地区協フェスタで行なったことは新しい試みでした。

実績

1. 2年間で10回行なった無灯火防止キャンペーンに対し、戸塚警察署から表彰を受ける
2. 無灯火防止シールをイベント等で配布し、啓発を呼びかける
3. 落一小、落二小、落四小のPTA主催「子ども自転車安全教室」に参加協力



下落合駅前でのキャンペーン活動の様子

課題

1. 延14回続いている無灯火防止キャンペーンの継続
2. 店頭や駅前での駐輪問題～歩行者妨害問題の解決、駐輪スペースの確保等～
3. 大人向けの自転車教室の実施

ふるさと落合

落合の歴史を後世に伝えるため、DVDを作成



プロジェクト・リーダー
岡田 幸男

ふるさと落合プロジェクトチームは、落合の歴史を掘り起こす事を目的に編成されました。

落合の「水と緑・遊び」をテーマとして座談会を開き、昔の落合（下落合・中落合・上落合）地域をよく知る方々にお話を聞かせていただき、その模様を収録したものをDVDに保存して後世に遺して行く

というのが今回の企画です。

これまでに3回の座談会を開催いたしましたが、パネリストの方々は昔の落合を懐かしみ、幼少の頃を振り返り、熱く語ってくださいました。

完成したDVDを、今後、地域の皆様方に見ていただく機会を得たいと考えております。

実績

1. ふるさと落合座談会の開催
2. DVDの作成



右の写真は座談会の様子

課題

1. 座談会のお話に出てきた場所を視察し、現状と比較した事を地域の方々に伝えていく
2. 今後も昔の落合の資料収集を続け、完成したDVDに再編集を施し、より良いDVDに仕上げる
3. 今後、「区民ふれあいの森」として整備計画が進むにつれ、変わり行くおとめ山公園の姿を記録に遺す

広 報

広 報 誌

『みどりの風』を通して、地域を考える素材を提供



プロジェクト・リーダー
鈴木 良子

地区協議会の広報誌『みどりの風』を年3回発行しています。

毎号特集を組むなど、紙面の充実を図ってきましたが、まだまだ地区協議会を多くの方に知っていただくには至りませんでした。

広報としてのあり方を考えると、地区協議会の活動報告など、発信型の広

報にとどまらず、広聴活動にもよりいっそうの力を入れ、地域の皆様方のご意見が集まる「場」になりたいと考えております。

地域の皆様に地区協議会を活用していただき、この落一地区をより住み良い町にするための一端を担っていきたいと思っております。

実績

1. 広報誌『みどりの風』の発行
2. 地区協議会のスローガン「ともにつくるみどり豊かで安心なまち」を地域へ浸透させるため、ロゴマークを募集・決定



広報誌『みどりの風』（左）とロゴマーク（右）

課題

1. 広聴活動の充実
2. 活動紹介に留まらず、広報誌の紙面を充実させていく
3. 広報誌の配布ルート of 再構築

ご意見求む！

地区協議会では、地域の皆様のご意見を募集しています！

地域をこうして欲しいというご要望、地域の課題、おちあいスローガンを実現するための方法、地区協議会の評価など、何でも構いません。

いただいた貴重なご意見は、地区協議会で検討し、いくつかのご意見については、この広報誌で取り上げさせていただく予定です。

これからもどしどし、ご意見をお寄せください！！連絡先は以下の通りです。

あなたの一声が地域を変える！！！！

●電話：03-3951-9196 ●FAX：03-3952-3181

●E-mail：mayumi.sekiguchi@city.shinjuku.tokyo.jp

●お手紙：〒161-0033

新宿区下落合4丁目6番7号 落合第一特別出張所 地区協議会担当 関口宛

* 地域センター正面玄関右ポストに入れていただいても結構です

編集後記

会社員でなかなか時間がとれないとぼやきつつ、地区協議会の広報部に参加してはや3年がたってしまいました。はやいものですね。

さて、地区協議会も今年3月でひとくぎりがつき、2010年4月からは新体制がスタートします。今期の2年間でふりかえってみて改めて思うのは、熱意をもって地域活動に取り組む行動力のある人がとても多いということです。

ただ、私のように地域活動の素人もあるので、どうやって地域課題を解決するのかについて、みんなで学べる機会があってもよいのではないかなと思います。

新宿区には早稲田大学など、すぐれた教育機関があるわけですし、一度専門の先生にレクチャーをしてもらうのも1つではないでしょうか。

いずれにしても、これから地域の課題解決のプロが、落一地区協議会からどんどん出てくるといいなと思います。自分も会社員ながら、空いた時間でがんばります！

茂原純



全体会の様子。第2期のメンバーの皆さん、お疲れ様でした！